

岩手県被災自治体視察

＜山田町・宮古市コース＞

平成30年9月6日（木）～7日（金）

＜内容＞

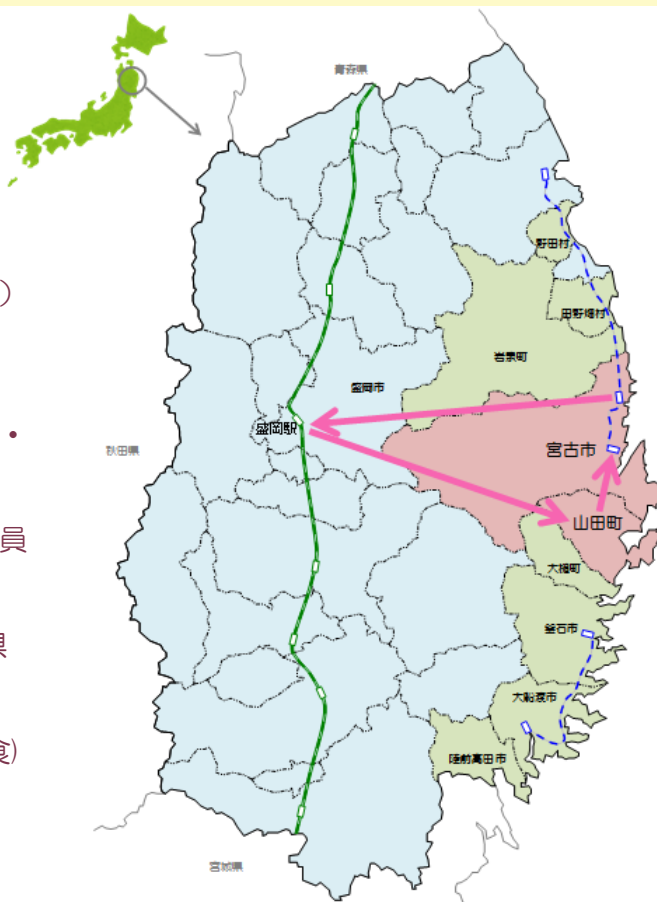
- ◇被災地現地視察
- ◇派遣職員との面談
- ◇被災地自治体職員との交流会

＜参加対象＞

- ◇各都道府県
（市区町村行政担当及び人事担当等）
- ◇各政令指定都市（人事担当等）
- ◇全国の市区町村等（人事担当等）
- ◇全国知事会、全国市長会、
全国町村会、各都道府県の市長会・
町村会及び特別区長会
- ◇過去に岩手県の被災市町村で
派遣職員として勤務経験のある職員

＜参加者の費用負担＞

- ◇岩手県までの移動交通費
※ 岩手県内の移動交通費は岩手県
で負担
- ◇交流会の飲料費
※ 食費（1日目夕食、2日目朝食）
は岩手県で負担
- ◇前泊、後泊する場合の宿泊費



	時間	所要	内容
9月6日 (木)	～12:30	-	集合・受付(盛岡駅西口バスターミナル)
	12:30～15:15	165分	バス移動(盛岡駅→山田町)
	15:15～16:15	60分	山田町内視察①（防災拠点エリアなど）
	16:15～17:15	60分	山田町内視察②（新生やまだ商店街など）又は派遣職員との面談（山田町役場内）
	17:15～17:55	40分	バス移動(山田町→宮古セントラルホテル熊安)
	18:30～	-	交流会(割烹おかめ)
9月7日 (金)	～08:20	-	集合
	08:20～08:30	10分	バス移動(宮古セントラルホテル熊安→宮古市役所)
	08:30～09:40	70分	宮古市内視察①（浄土ヶ浜エリア）又は派遣職員との面談（宮古市役所内）
	09:40～10:00	20分	バス移動(宮古市→宮古駅)
	10:00～10:30	30分	三鉄貸切列車(宮古駅→田老駅)
	10:30～11:30	60分	宮古市内視察②（たろう観光ホテル、防潮堤）（宮古市田老地区）
	11:30～12:00	30分	移動(宮古市田老地区→浄土ヶ浜レストハウス)
	12:00～13:00	60分	昼食(浄土ヶ浜レストハウス)
	13:00～15:20	140分	バス移動(浄土ヶ浜レストハウス→盛岡駅)
15:20	-	盛岡駅解散	

<山田町・宮古市コース> 実施内容



1. 山田町内
山田町役場職員の説明にて、防災拠点エリア（山田消防署・県立山田病院・山田交番・）を視察しました。

<1日目>

～参加者の声～

（被災自治体へメッセージ）
初日、7年も経過しているのに・・・というのが第一印象でしたが、今までの取り組みはお話を聞いて分かりました。更なる復興をこれからも応援しています。



2. 山田町内
山田町役場職員の説明にて、高台道路を視察しました。

<1日目>

～参加者の声～

（全体を通して・・・）
被災地は初めてで、報道では感じ取れない現地だからその人の言葉や、防潮堤の状況など、被災地の現状がよく理解できた。やはり肌で感じることは重要だと思う。



3. 山田町内
（御蔵山・新生やまだ商店街・共同店舗棟オール・山田駅前）
現地ガイドによる説明がありました。

※視察中、希望者は山田町役場にて派遣している職員と面談実施。

<1日目>

～参加者の声～

（面談を行って・・・）
窓から見える街の状況を見ながら派遣職員と話すことができたので、日頃の頑張っている様子がよくわかりました。



4. 山田町内
バスの車窓から建設中の防潮堤を見学しました。

＜1日目＞

～参加者の声～

(被災自治体へメッセージ)
現地を目の当たりにし、復興半ばであることを強く認識するとともに、行政職員の方の苦労には頭が下がる思いです。これからもぜひがんばって頂きたいですし、ぜひ応援させていただければと思います。



5. 宮古市内
市内にて、参加者、山田町、宮古市の関係者との交流会を行いました。

＜1日目＞

～参加者の声～

被災当時の話や今後の市の行政課題等について、ざくばらんに意見交換ができたので、とても有意義だった。



6. 宮古市内
(浄土ヶ浜)
現地ガイドによる被災状況の説明がありました。

※視察中、希望者は宮古市役所にて派遣している職員と面談実施。

＜2日目＞

～参加者の声～

(面談を行って・・・)
職員が勤務している職場環境を理解できた。職場幹部や派遣業務でやりとりしている担当者に出会うことができた。

<山田町・宮古市コース> 実施内容



7. 三陸鉄道

三陸鉄道宮古駅→田老駅（宮古市）間の貸切震災学習列車に乗車しました。

<2日目>

～参加者の声～

（被災自治体へメッセージ）
これから宮古市・山田町がどのような完全復興を遂げるのか見守っていきたいと思います。そしてまたいつの日か訪れたいと思います。皆さん頑張ってください。



8. 宮古市内

（震災遺構たろう観光ホテル・防潮堤）
現地ガイドによる田老地区の被災及び復興状況の説明がありました。

<2日目>

～参加者の声～

（全体を通して・・・）
防災について改めて考えさせられました。自分の市の課題も見えてきました。



～参加者の声～

（全体を通して・・・）
被災地の現状について理解を深めるいい機会になった。多くの人に直接目で見えてもらうことが、とても重要だと思う。これからもぜひ続けて頂いて、多くの人達に貴重な場を提供してください。